

社会理論と社会システム

問題 15 次のうち、所得格差を示す指標として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 エンゲル係数
- 2 ジニ係数
- 3 幸福度指標
- 4 貧困線
- 5 GDP

問題 16 日本におけるコミュニティ政策の展開に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 1970年代におけるコミュニティ政策は、既存の自治会・町内会を基盤としてそれまでの地域のつながりを保持しようとしたものであった。
- 2 1970年代におけるコミュニティ政策は、過疎化によって村落の連帯感や凝集性が弱まったことへの対応を目的としていた。
- 3 1990年代のコミュニティ政策では、地方分権改革により、地域社会の自律・自立の担い手としてのコミュニティが改めて注目されるようになった。
- 4 1990年代のコミュニティ政策では、その焦点が、行政と住民の協働から住民同士の協働へと移行した。
- 5 1990年代のコミュニティ政策では、地域社会全体での対応よりも、治安・介護・災害などの課題領域ごとに分化した行政サービスによる対応の方が重視されるようになった。

問題 17 人間のライフサイクルに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ライフサイクルとは、歴史的出来事が与えた各コーホートへの影響の過程を指す。
- 2 ライフサイクルとは、世代間の形態転換を指す。
- 3 ライフサイクル上の社会化とは、乳幼児期から青年期までの過程を指す。
- 4 ライフサイクルとは、結婚した夫婦が子どもを育て死別するまでの過程を指す。
- 5 ライフサイクルとは、各段階に固有の発達課題を達成していく過程を指す。

問題 18 「平成 27 年版高齢社会白書」(内閣府)に基づく一人暮らし高齢者の意識に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 子供の有無に関わらず、半数以上の男性が、日常のちょっとした用事のことでも人に頼りたいとは思わないと回答している。
- 2 「とても幸せ」と回答した一人暮らしの高齢者の比率は、男女で差がない。
- 3 子供のいない男性の半数は、病気などの時に看護や世話を介護サービスの人に頼りたいと回答している。
- 4 「毎日会話をしている人」の「現在の楽しみ」(複数回答)では、「仲間とおしゃべり」が「テレビ・ラジオ」を上回っている。
- 5 孤独死を身近に感じるかについて、「とても感じる」と回答した人の比率は、約 25 %である。

(注) 「仲間とおしゃべり」とは、「仲間と集まったり、おしゃべりをすることや親しい友人、同じ趣味の人との交際」を指す。

問題 19 社会理論における行為に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 行為とは、行為者自身にとってどのような意味を持つかとは無関係に、他者から観察可能な振る舞いを意味する。
- 2 伝統的行為とは、行為対象に対して直接の感情や気分によって行われる振る舞いを意味する。
- 3 価値合理的行為とは、過去の経験に基づき諸個人の内に身についた知覚・思考・実践行動を生み出す性向を意味する。
- 4 コミュニケーション的行為とは、他者の選択を計算に入れながら、あるいは他者の選択に影響を与えることによって、自己の目的の実現を目指すものを意味する。
- 5 行為の意図せざる結果とは、ある意図によって行われた行為自体が、思わぬ影響をもたらすことを意味する。

問題 20 社会的役割に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 役割適応とは、個人が他者との相互作用を通じて自我を内面化する過程である。
- 2 役割期待とは、個人の行動パターンに対する他者の期待を指し、規範的な意味を持つ。
- 3 役割演技とは、個人が様々な場面にふさわしい役割を無意識のうちに遂行することを意味する。
- 4 役割葛藤とは、役割の内容が自分の主観と一致しないことによって生じる困難のことである。
- 5 役割距離とは、個人の内部で異なる社会的役割が対立し、両立しない状態を指す。

問題 21 ラベリング論の説明として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 機能主義的な立場から順機能・逆機能, 顕在的機能・潜在的機能といった概念を導入しつつ, 逸脱や逸脱行動を説明する立場である。
- 2 地域社会にある文化摩擦に着目し, 社会解体がその地域の犯罪などを生み出すとみる立場である。
- 3 資本主義社会における生産関係の矛盾から派生してくるものが社会的逸脱であるとみる立場である。
- 4 周囲の人々や社会統制機関などが, ある人々の行為やその人々に対してレッテルを貼ることによって, 逸脱は作り出されるとみる立場である。
- 5 犯罪や非行などの社会問題は, 下位集団文化の中で学習され, その文化を通じて世代から世代へと伝承されていくとみる立場である。